

## ☆クイズ☆ わたしは だれ でしょう?



め



おなか



あし

ヒント♪ 頭にかぎり羽がはえてるよ。  
答えは正解の動物の近くに掲示しています。

### 獣医つれづれ日記 vol.12 ~奇妙な声~

動物園では奇妙な体験をすることがあります。

ある静かな夕方、動物病院で先輩Iさんと赤ちゃんカンガルーにミルクを飲ませていると、部屋の片隅から「ヤメテエ~」と、かぼそい声が…。長い沈黙のあと、「今、変な声、しませんでした?」と聞くと、Iさん「うん、確かにした。」声のした方向を見ると、保護されたヒヨドリのひなが、カゴの中でちょんちょん飛び回っています。「うーん…。」もしや聞いてはいけない声をきいてしまったか…。

またある晩、事務所でIさんと仕事をしていると、煙突のあたりでガサゴソと音がします。「今夜も来たな。」その頃、野生モモンガの侵入が頻繁にあり、捕まえるたびに外に放していたのですが、あまりに繰り返されるので、侵入経路と思われる煙突の部屋側の穴をふさいだのです。「もう立入禁止なんだもんね。」と無視する二人。すると彼は、ふさがれた穴の手前でずっとガサゴソと侵入を試みているようでしたが、やがて「キィーッ! キィーッ!」と暴れて怒り出したのです。「えっ、思い通りにならないからって、モモンガがかんしゃく起こして暴れるの?」

しばらく二人で困惑の顔を見合わせていましたが、「あっ! ひょっとして」。外に回って煙突の筒を開けてみると、モモンガが逃げていきました。「なんだ、出られなくて必死だったのね…。」静かな夜には、動物の心の声が聞こえてくる。…そんな気がする出来事でした。

獣医師 M.S



おひひろ動物園情報誌『Zoo Zoom おひひろ』平成27年度夏号  
発行日: 平成27年7月1日

編集・発行: おひひろ動物園 〒080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地  
TEL: 0155-24-2437 E-mail: [zoo@city.obihiro.hokkaido.jp](mailto:zoo@city.obihiro.hokkaido.jp)  
ホームページ: <http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/zoo/>  
ブログ: <http://www.mytokachi.jp/bp/obihirozoo/>

ブログ携帯版  
はコチラから



# 平成27年度 ZooZoom おひひろ 夏号



### ライオンの『ヤマト』(オス・2歳)

ヤマトは2013年釧路市動物園生まれ。2014年におひひろ動物園にやってきたときは、まだたてがみは生えていませんでしたが、今はオスらしい立派なたてがみが生えてきました。

撮影:宮澤 龍彦

# アカカンガルーの人工哺育日記



ルーちゃん ♀

6月26日 ルー 3日目 体重650g

ミルクは1日6回、早朝・深夜も飼育員や獣医さんが交代で与えます。ルーちゃんは間に合わせの大用ミルクの味が気に入らないのか、なかなかミルクを飲んでくれません。でもみんなが苦労して根気よく飲ませたおかげで、少しずつ体重は増えています。よかったよかった～。  
おや、ルーちゃん、おなかの袋を恥ずかしそうに隠してますね。



大丈夫だって！

やっぱり  
可愛いよ～！

8月26日 ルー 65日目 体重1650g

オーストラリアから特別に取り寄せたカンガルー専用ミルクが届いてからは、2頭とも喜んでミルクを飲んで、どんどん大きく育っています。この日は大人のカンガルーたちと初めての対面！！かなり緊張してピクピクしています。親代わりの担当飼育員にピッタリくっついて離れません。



1月24日 ルー 216日目 体重6700g

季節は冬になり、動物園も雪景色。この日はルーちゃん、外の運動場で短時間の日光浴です。ルーちゃんにとっては初めての雪！はじめは寒さにブルブル震えていましたが、次第に雪に興味を示してはしゃぎだし、ついには雪のなかにおもいっきりダイブ！そして全身雪まみれ…。さすが、おてんばルーちゃんです。



そして現在(2015年夏)…

2014年夏、2頭のカンガルーの赤ちゃんを人工哺育で育てるようになりました。お母さんの袋から落ちてしまったルーちゃん（メス）と、不幸にもお母さんを病気で亡くしてしまった、じょいのすけ（オス）。ふたつの命を救うために、飼育員と獣医さんが奮闘！そんなルーちゃん＆じょいのすけの成長の記録です。



じょいのすけ ♂

7月16日 じょい 13日目 体重455g

じょいのすけは保護された当時、ルーちゃんよりも小さくてよわよわしく、元気がありませんでした。でも、みんなが一生懸命に面倒をみたおかげか、だんだんと元気を回復し、この日は自分からミルクを欲しがって、ゴクゴクと一瞬で飲み干しました。これには担当飼育員、驚きつつも一安心。



10月18日 じょい 106日目 体重1880g

大変です！元気に育っていたじょいのすけが、突然倒れてグッタリしてしまいました！獣医さんがあわてて緊急処置を施し、かけつけた担当飼育員は半ベソで見守ります。「頼むから、元気になってくれ！」みんなの必死の思いが通じたのか、じょいのすけはしばらくして奇跡的に復活。「エライぞ！じょいのすけ！（涙）」



2月16日 じょい 229日目 体重7800g

復活後、順調に成長したじょいのすけ（右）は、ついにルーちゃんよりも大きくなり、2頭でボクシングっこをしても、もう負けません。2頭で仲良く並んで、乾草や野菜をモリモリ食べて、大好きなミルクももうすぐ卒業です。「よくぞここまで育ってくれた～！（涙）」



ずっと動物病院で育てられていた2頭は、現在、カンガルー舎で大人のカンガルーと一緒に暮らし始めています。けなげに頑張るちびっこカンガルーに、ぜひ会いに来てくださいね。